

建築コスト分野の資格概要と育成体系モデル 【設計事務所・コンサル版】

■ 建築コスト分野の資格概要 コンセプト: ”資格取得は技術者としてのゴールではなく、スタートである”

社内役職	入社前				アシスタントクラス				担当者クラス				チーフクラス				グループリーダークラス				マネージャークラス																																							
	年 齢	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65~											
資格取得の年齢分布	建築積算士補(学生時代取得)				建築積算士																												建築コスト管理士																											
資格の定義	【建築積算士補】 建築生産過程における工事費の算定並びにこれに付帯する業務に関し、基礎的知識を有するもの				【建築積算士】 1) 建築生産過程における工事費の算定並びにこれに付帯する業務に関し、高度な専門知識及び技術を有する専門家 2) 数量算出から工事費算定まで、概算を含む積算業務全般の専門家												【建築コスト管理士】 企画・構想から維持・保全、廃棄に至る建築のライフサイクル全般に亘って、コストマネジメント業務に関する高度な専門知識及び技術を有する専門家																																											
受験資格・資格試験	1) 受験資格: 認定校において「建築積算講座」の単位取得 2) 資格試験: 認定校で実施される当協会の問題				1) 受験資格: 試験年度の4月1日に満17歳以上であること 2) 資格試験: 一次試験(基本知識)と二次試験(積算実技・短文記述)												1) 建築積算士を取得後更新登録を1回以上行い、かつ建築関連業務を10年以上経験し、そのうち建築コスト関連業務において責任ある業務に2年以上の実務経験 2) 建築関連業務を10年以上経験し、そのうち建築コスト関連業務において責任ある業務に5年以上実務経験し、受験日当日に32歳以上である者																																											
登録有効期間	有効期間: 3年。3年ごとに資格更新が必要				有効期間: 3年。3年ごとに資格更新が必要												有効期間: 5年。5年ごとに資格更新が必要																																											
求められる人材	技術					建築工事分野の数量算出、工事費算定												各フェーズに応じた工事費その他費用の算定																																										
	知識	生産プロセス概要、工事発注スキーム概要、設計図書構成、工事費構成、積算業務・実務概要、LCC・VE概要				建築生産プロセス、工事発注スキーム概要、設計図書構成、工事費構成、積算業務内容、数量積算基準、標準内訳書式、主要な市場価格、データ分析と積算チェック、施工技術概要、LCC・VE概要、環境配慮概要												建築積算士に求められる知識を包含。コスト情報収集・分析、広範囲な市場価格、発注戦略、調達戦略、フィージビリティスタディ、積算技法、施工技術・工期算定、LCC・VE及びFM・PM・CM概要、環境配慮、建築関連法規、IT活用																																										
能力	【設計事務所積算担当者に求められる能力】: ①数量算出能力、②項目選出能力、③コスト算出能力、④VE算出能力、⑤折衝・交渉能力、⑥データ分析能力、⑦試算・概算能力、⑧コストプランニング能力、⑨トータルコスト調整能力、⑩設計図書読解力、⑪施工計画立案力 ⑫工法選択立案力、⑬その他(BIM、仮設、金利、経費)																																																											
	【建築積算士補に求められる能力】 積算についての基礎知識を有する				【建築積算士に求められる能力】 設計図書や施工計画と整合した項目・数量を適切に算出できる 算出された項目・数量が適正かチェックができる 実施設計段階における内訳書の作成ができる 項目・単価を設定し、工事費用を算定できる 積算内容について熟知し質問に答えることができる 設計変更内容について説明し、折衝相手を説得することができる コスト情報を収集・分析し、効率的に活用ができる 折衝中に変動する総金額を把握できる 自信を持ってコストの内容を説明できる												【建築コスト管理士(レベルⅠ)に求められる能力】 関係者とのコミュニケーションを図り、価値観を共有することができる 多少のことは動じず、相手のペースに嵌らず交渉できる 自社に有利で相手の立場も良くなるような交渉ができる デザイン、機能、仕様等の価値(コスト)を理解が得られるよう説明できる 設計のプロセスを理解し、設計者と適切なコミュニケーションがとれる 仮設・施工計画、工程、構工法を理解し経済的な計画を提案できる												【建築コスト管理士(レベルⅡ)に求められる能力】 設計初期段階からコストマネジメント、プロジェクトマネジメントができる BIMを実用化するための課題を克服し、BIMデータを関係者で共有できる ICT活用により多角的なコスト分析ができる 積算結果を活用してさまざまなコストマネジメントができる 事業収支立案のサポートができる 設備工事についての知識を有し、的確にコントロールできる																															
活動領域例					官民発注者・デベロッパー・設計事務所・建設会社・CM会社・積算事務所・不動産鑑定会社・ハウスメーカー・企画コンサルティング会社・施設管理会社といった幅広い分野で活躍												1) 発注者企業、CM会社、設計事務所所属し、発注者側で建築プロジェクトに関するコストマネジメントを実施 2) 建設会社に所属し、顧客満足と適正利益を確保するためのコストマネジメントを実施 3) 積算事務所に所属し、建築コストのマネジメントを実施																																											
協会の教育例	社会人教育	1) PCMシリーズとして刊行された「建築コスト管理士ガイドブック」「建築積算士ガイドブック」「鉄骨工事ガイドブック」「改修工事の積算」「建築プロジェクトにおけるコストマネジメントと概算」「建築技術者のための原価管理ガイドブック」をテキストとした講習会 2) 「積算基準」「積算実技」に関する講習会 3) 初級から上級まで幅広く学べる講座として「建築積算学校」 4) 建築積算の未経験者を対象とした「建築積算入門」講座 5) 工種別テーマを対象とした講習会 6) 現場見学会、工場見学会																																																										
	CPD	1) 対象者を会員および建築コスト管理士、建築積算士として実施 2) 建築コスト管理士、建築積算士、建築積算士補を対象とした、生涯学習支援システムの実施(若木塾) 3) BSIJ講演会、水曜講座、ASSAL等の各種講習会の実施 ※他団体とCPD相互認証を行っております。																																																										
	eラーニング	建築積算士及び建築積算士補の更新講習 コストマネジメントに関するeラーニング・コンテンツの開発																																																										

■ 設計事務所 コストマネジメント部門の育成体系例(組織事務所例)

年齢	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65
社内役職					アシスタント				担当者				チーフ				グループリーダー				マネージャー																											
業務区分					積算業務				コストマネジメント業務				統括業務																																			
業務調整					建築積算基礎知識習得(建築一般、生産含む)				協力量務所対応				協力量務所調整				全体業務調整																															
数量積算					積算業務				協力量務所対応				協力量務所調整				全体業務調整																															
設計内訳書作成・値入					メーカー見積徴収業務				値入業務				工事費調整				全体業務調整																															
発注支援					メーカー見積徴収業務				値入業務				工事費調整				全体業務調整																															
見積評価・価格協議					メーカー見積徴収業務				値入業務				工事費調整				全体業務調整																															
工事費分析					メーカー見積徴収業務				値入業務				工事費調整				全体業務調整																															
概算算出					メーカー見積徴収業務				値入業務				工事費調整				全体業務調整																															
資格取得	建築積算士補				建築積算士				一級建築士				建築コスト管理士、認定コストマネジメントリーダー				全体業務調整																															
経験すべき業務	建築積算士補				数量積算 メーカー見積徴収				値入業務 一位代価作成 協力量務所対応 概算作成 現場監理				工事費調整業務 協力量務所管理 ゼネコン対応 工事費データ分析 VE・CD提案 設計内訳書説明 概算書説明				発注方式検討 仮設計画 工事工程表評価 見積要項書作成 見積書作成要領作成 補助金・交付金対応				実行予算書を作成 協会など社外活動に参画 複数プロジェクト業務管理 見積書内容評価 補助金・交付金対応				業務予算管理 外注統括管理 全体業務調整 提案書作成(プロポ) 社内外研修講師 協会活動運営協力																							

※育成の重点期間を示す。(業務を行う期間とは違う)